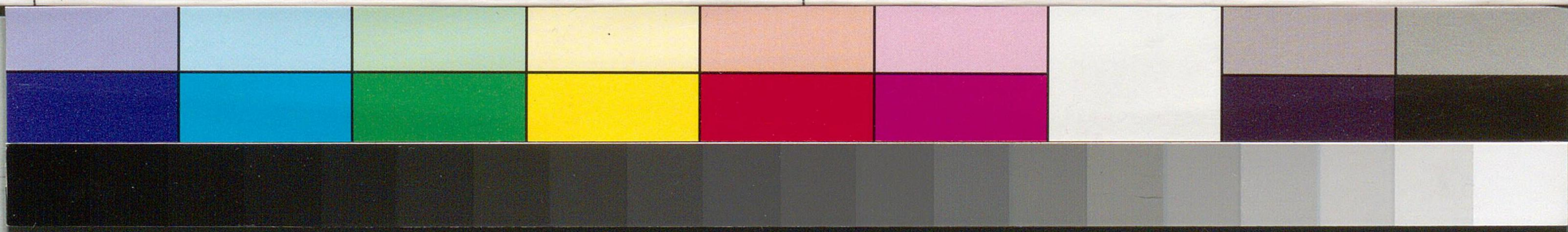
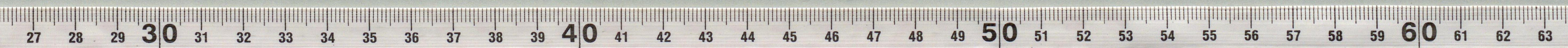
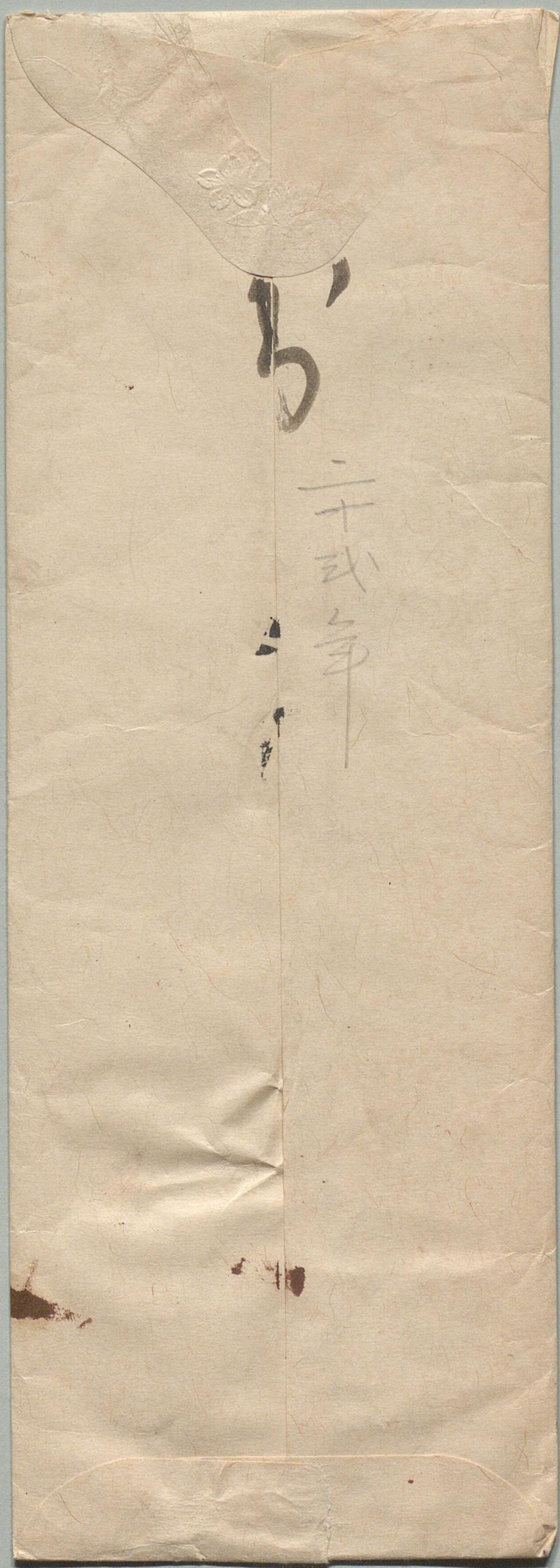
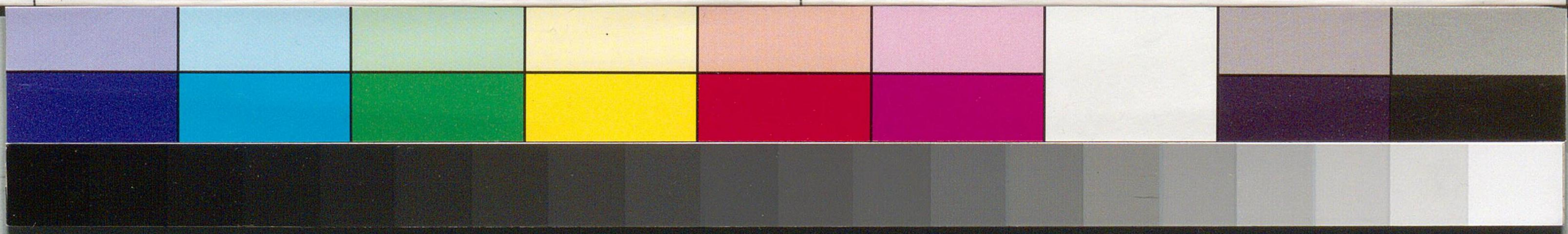
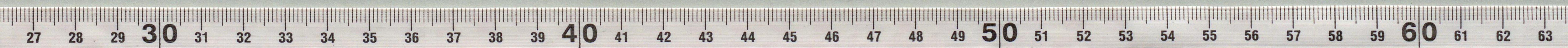


麻布村才丁
江尾氏子
藏
合
村
井
上
教
祝
片
与
市
吉





5
二十二年



羅馬民法ノ歐洲大陸ニ行ハルハ其戦捷ノ
勢ト宗教ノカトニ依リ一時風シテ之ヲ廢シ而
シテ畫一ノ法從テ畫一ノ俗ヲ成スコトヲ得タリ
此ノ時ニ當テ英國ハ仍其ノ固有ノ通法ヲ
保持シテ表ハス羅馬民法ト西存レ併セラ
法家ノ用井ル所タリレ但タ通法ハ旧慣古
俗ノ襲マル所ニテ奇零散敷ホタ一定ノ
統紀アラス而シテ字官教師之ヲ演述講
授スルニ苦ミ中コロ既ニ廢類シテ絶エサルコ

ト綫ノ如クナリシニブヲクストン氏アリ其ノ碩学
ノ資ヲ以テ卓然トシテ邦視シ精ヲ萃ン華
ヲ拾ヒ集成シテ之ヲ著録シ而シテ通法ノ條
理始ンテ燦然トシテ世ニ明ナルコトヲ得タリ今
ハ哉旬新ニ泰西ノ風ヲ慕ヒ室家備族ノ事
ヲ舉ケテ亦羅馬及佛國ノ法ニ倣ハント欲ス
奉一世治ニ矮人ノ劇ヲ觀ルカ如シ此レ亦一
時風潮ノ駭逐スル所タルコトヲ免レサル者ナ
リ丸山正彦氏ノ
ヲ觀ルニ我カ相統
ノ旧慣ヲ尋繹シテ微明遺スコト無ク讀者

ヲシテ彼此互ニ長短ヲ為シ而シテ旧法ノ美固
ヨリ掩フヘカラサル者アルコトヲ知ラシム後世豪
傑ノ士起テ達觀シテ通法スルカ如キコトアラハ
此書ノ述フル所必ス其精華ノ須料タラシ

明治三十五年八月

井上毅誌

右ハ主人ノ心
有文也法一見

